

参加校

ユースSDGs エール

九州地区 10高校&2大学

自分たちがこれから活動していく上で一番大切にしたい課題やテーマ、活動ビジョンや取組みについて「ユースSDGs エール」としてまとめました。

福岡工業大学附属城東高等学校

SDGs エール

「地域や家庭も一緒に行う環境活動」

「チーム城東」をモットーに元気に明るく学校生活を送っています。部活動も盛んで日頃の学習はもちろん挨拶や掃除なども、全力で取り組んでいます。環境活動にも力を入れており、生徒一丸となってゴミの分別や清掃ボランティア活動などに取り組んでいます。



福岡県立伝習館高等学校

SDGs エール

「柳川にウナギを呼び戻し、持続可能な形で最大限活用できる環境をつくる!!」

柳川掘割を二ホンウナギのサンクチュアリにするためにシラスウナギの特別採捕と飼育、標識放流を地域を巻き込んで行っています。柳川掘割は江戸時代から人と水の関係が維持されている歴史資産です。私たちは絶滅危惧種と人の新しい繋がりを創りウナギ資源の持続的生産を目指しています。



福岡県立糸島農業高等学校

SDGs エール

「化学肥料を減らし、根こぶ病を抑制する!!」

農業を通じて命の大切さについて学んでいます。根っこ部は、アブラナ科植物に発病する根こぶ病から農家さんを守りたいという思いから結成されたプロジェクトチームです。ボランティアで農家さんの土の根こぶ病発病診断や、啓発活動も行っています。



福岡県立嘉穂総合高等学校

SDGs エール

「生ごみ・落ち葉・雑草でのダンボールコンポストをしていきたい!!」

全国初の学校で生徒がドローンの免許取得ができ、現在地元のJAと連携しドローンの農業分野の活用を行っています。ごみの分別に力を入れており、校内美化コンクールや地域清掃活動をしています。更に地元桂川町活性化と被災地朝倉市の支援の取組みをしています。



大分県立日田高等学校

SDGs エール

「ジビエで日田を盛り上げる!!」
「ミツガシワを絶滅の危機から救う!!」

剛健・積極・明朗を校訓とし、文武ともに活躍をしています。平成23年よりSSH指定を受け、探求や国内外の研修を通し、論理的思考力・コミュニケーション能力を伸ばし、「21世紀に活躍できる科学系人材の育成と地域創生のプログラム実践」に取り組んでいます。



熊本県立南陵高等学校

SDGs エール

「ボトル苗を使った小さな一歩で全国に豊かな森を築く!!」

「球磨の地に人材の泉を掘る」をスローガンとし、総合農業科では、作物や草花栽培を学ぶ植物コースや品質の高い家畜を飼育する動物コース、自然環境を森林保全や土木の分野から学ぶ環境コースの3分野の専門性を高めています。地域に根ざした学校として、産学官連携による地域活性化プロジェクトを実践しています。



熊本県立天草拓心高等学校 マリン校舎

SDGs エール

「カヤノミカニモリなど海洋生物を守る!!」

熊本県「絶滅危惧IB類」(2014年)である海産巻貝カヤノミカニモリの保全を目指し、生活史の解明に平成27年度から取り組んできました。季節移動、食性、産卵時期についていくつかの知見を得て、現在は幼生の人工飼育に取り組んでいます。立看板の作製・掲示によりカヤノミカニモリの生息地保全に取り組んでいます。



宮崎県立都城工業高等学校

SDGs エール

「小さいことを地域から全国にそして世界へ!!」

平成23年度から「都城地区河川水質改善プロジェクト協議会」に参加し、「河川」および「川の浄化設備である接触材(バイオコード)を設置した排水路」の採水とその水質検査を毎月行っています。その測定結果は、大淀川流域ネットワークのホームページにアップしています。



鹿児島県立市来農芸高等学校

SDGs エール

「平飼い養鶏の行動調査を行い、農家と連携してアニマルウェルフェアに基づいた飼養管理を広めたい!!」

「家畜にも人にも優しい畜舎のあり方を考えて」をテーマにツバキを活用した臭気対策や茶葉を作製して採卵鶏に給餌して鶏卵の高品質化を目指して活動しています。現在は動物福祉(アニマルウェルフェア)について研究を深めています。



鹿児島県立薩南工業高等学校

SDGs エール

「安い材料でモノをつくり 便利なモノを多くの人へ!!」

地域で開催された「科学の祭典」に出展し、小学生等に一輪車をこいでもらい、その発電で印刷機を動かし、自らの記念写真を印刷し持ち帰ってもらう体験と、空き缶やペットボトルをリユースするなどしてエネルギーをつくる・使う・蓄えるという体験を提供しました。これらの体験を通してお互いが環境について考えを深めたいと考えています。



福岡教育大学

SDGs エール

「子供に現状を伝えて一緒に改善」「子どもたちに伝えられるように自ら実践!!」「マイバッグ持参」「気づける子どもたちの育成を!!」「持続可能な社会を考えられる子どもたちを育てる教師になる!!」

九州の教員養成拠点大学として、教育に関する専門的知識技能を獲得させ有為な教育者を養成しています。2018年度よりESD(持続可能な開発のための教育)が授業科目として開設されました。学生は、持続可能な社会の創り手を育むための教育の実践に向け日々努力をしています。



長崎大学

SDGs エール

「長崎の海岸を日本一きれいに!!」

ながさき海援隊は海岸ゴミ問題解決を目的とし活動している団体です。主に長崎市内の海岸清掃を行うとともに、国際海岸クリーンアップ(ICC)という国際的に統一された方法を用いて漂着物の調査も行っています。そこで得られたデータ等をもとに、公民館や街頭で子どもたちや市民の皆さんに対する啓発活動も行っています。

